

「日起、この日、ソ連を壊す戦争準備の大軍拡・大増税NO-1連絡会」(略称「大軍拡・大増税NO-1連絡会」)が結成され、岸田文雄政権が進める大軍拡・大増税に対する署名が始まりました。これは、敵基地攻撃能力の保有と5年間で3兆円という未確定の大軍拡を盛り込んだ「安保3文書」の撤回を求めてあります。連絡会は、全国の草の根で署名を取ら組み、世論の運動を広げようとして活動しています。

民主主義無視に反省なし

岸田政権は昨年12月、国際や国会に對前に一切内容を示さず、安保3文書を閣議決定しました。一方で訪米した菅相はバイデン大統領に安保3文書について報告し、

主張

大軍拡・大増税NO

日本から称賛されました。戦後日本の安全保障政策の大転換をうめつやうたで強行してくる」と岸田政権の重い分は重大な像の「勝手に決めるな」と批判が上がりました。

首相は施政方針演説などで、安保3文書は1年以上時間をかけて政府・与党内で議論して決めたと

が軍種としても行はれないとされ、衛權としても行はれないとされ、は、大軍拡を具体化した最初の予

算です。24年度以降の軍拡を先取りするためには新設される「防衛力強化資金」(約3・

4兆円)も含む総額10兆円を超える枠外の軍事予算となり

が可能になります。日本が報復攻撃され國土が焦土化する。ひとたびこれを許してはなりません。

冷たい予算です。

大軍拡は、暮らし破壊に繋がります。政府は「歳出改革」と言

います。社会保障・大削減の危険が

生じた平和外交に影響する

が重要です。

全國郷々浦々で警戒を力だ、平

和・暮らし・憲法を守る願いを

集め岸田政権を包囲しあしょり。

暴走止める署名を草の根から

正直化して、民主主義を無視したり

が可能になります。日本が報復攻

撃され國土が焦土化する。ひと

たびこれを許してはなりません。

冷たい予算です。

大軍拡は、暮らし破壊に繋がります。政府は「歳出改革」と言

います。社会保障・大削減の危険が

生じた平和外交に影響する

が重要です。

全國郷々浦々で警戒を力だ、平

和・暮らし・憲法を守る願いを

集め岸田政権を包囲しあしょり。

敵基地攻撃能力の保有は明白な憲法違反です。歴代政権は、他国に攻撃的な脅威をもつての兵器を持っています。それは憲法の趣意ではないとの立場をもつてきました。この見解によれば、米国、中国など世界のありまが、首相は軍事費の財源確保が「今を生きるわれわれの責